

# 雲仙市観光マーケティングレポート 2025年2月号

UNZEN City Tourism Marketing Report

# 2025 February



一般社団法人 雲仙観光局

UNZEN Destination Service



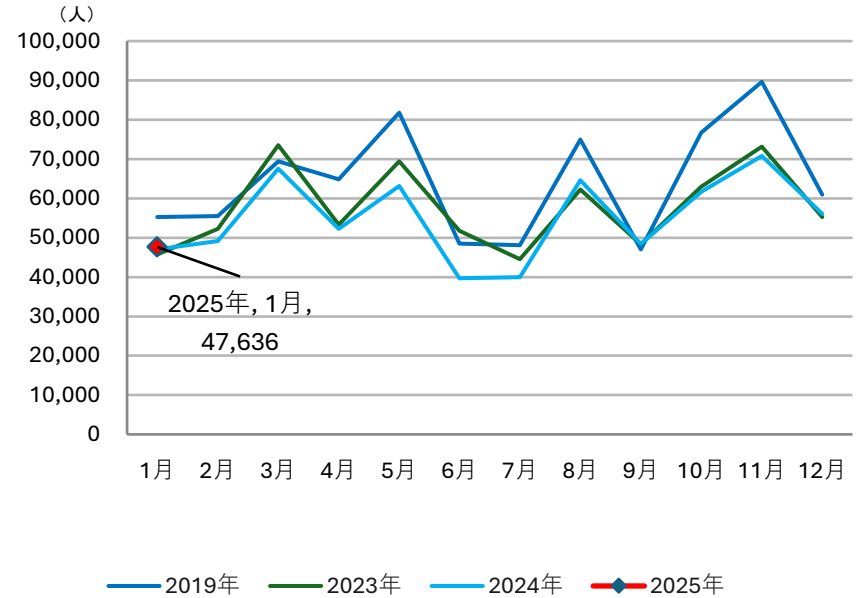
# 1月の雲仙市への訪問客数 158,581 人

2025年1月の訪問客数は約15.8万人と、先月対比で108%。前年同月日では日帰りが118%、宿泊は101%。前年からは微増だが、コロナ前同月比はいずれも20%程度のマイナスとなっています。宿泊に関しては地域全体として宿泊施設の部屋数が減っているため、一定仕方ないが日帰りの減少については対策を検討する必要があります。

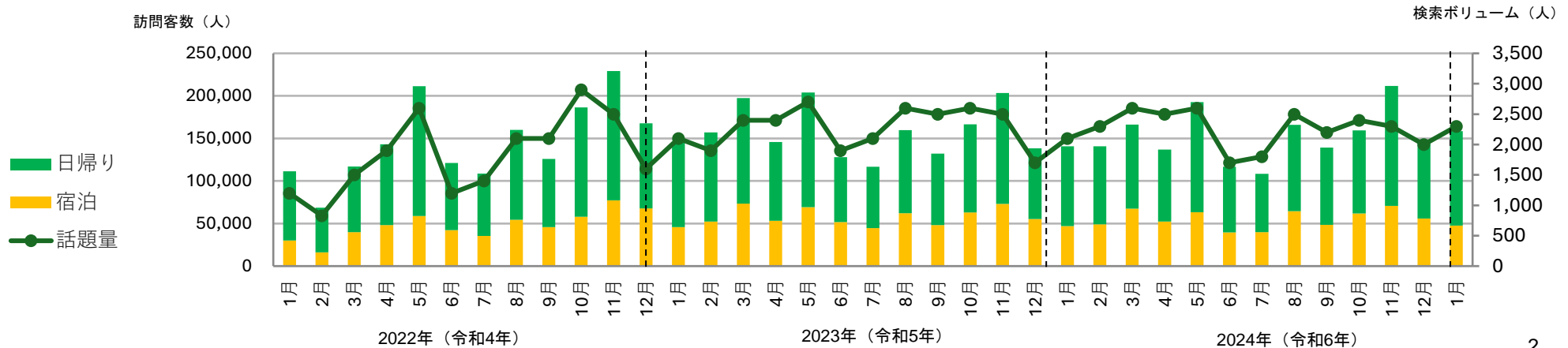
	訪問客数			検索ボリューム
	日帰り	宿泊※		
先月比	108%	122%	85%	115%
前年同月比(2024年比)	113%	118%	101%	110%
コロナ前同月比(2019年比)	81%	79%	87%	96%

※延べ宿泊滞在数（例1名が2泊3日の場合は3名とカウント）

## ■延べ宿泊滞在数の推移（月別比較）



## ■訪問客数・検索ボリューム推移（2022年からの推移）



## 国立公園「雲仙」指定90周年記念事業 「エコタツ」

電気を一切使わず、雲仙地獄の地熱を利用して、温かく快適に過ごすことができるエコなこたつ、略して「エコタツ」。国立公園「雲仙」指定90周年記念事業ということで、コロナ以降、3年ぶりに開催することができました。

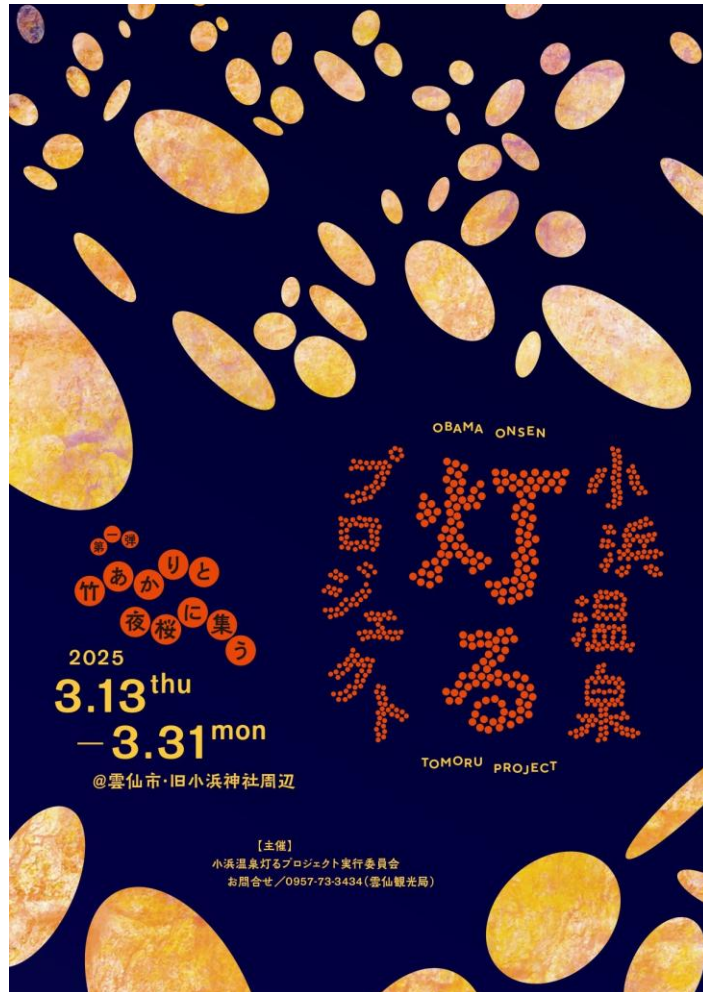
会場となった雲仙温泉にある旧八万地獄は、かつて地獄だった場所といわれており、現在は噴煙が見られません。しかし、地面を触ると温かく、地熱を感じることができます。「エコタツ」は、そんな旧八万地獄の地面に敷かれたござとマットの上に、テーブルと布団を置いただけのものです。中はとてまあたたかく、参加者からは「思っていたよりも温かい」「エコタツから出たくない」といったお声もありました。

今回はエコタツだけでなく、雲仙温泉のゆるキャラ「ウンゼリーヌ」も登場しました。さらに、長崎県内で活躍する楽団によるミニコンサートや、先着30名様に雲仙茶のふるまいも行いました。

毎年開催される「雲仙灯りの花ぼうろ」では、毎週土曜に花火が上がるため多くの方が日帰りや宿泊で訪れます。夜だけでなく、日中にも何か盛り上がる企画を考えてほしいという地元の声もあり、毎週日曜の午前に、このイベントを開催することになりました。



## 「小浜“灯る”」ナイトイベント



現在、小浜温泉で「小浜“灯る”」と題して、新たなナイトイベントが始動しています。雲仙温泉では“雲仙灯りの花ぼうろ”が定着しており、小浜温泉においても定着をさせつつ、滞在時間の延長や消費額増を見込んだイベントに仕上げていきます。新たな日本文化として注目を集めている“竹あかり”に加えて、照明や映像を使った、小浜温泉の自然に光を灯すイベントにしていきます。

イベント期間：3/13(木)～3/31(月)

会場：小浜歴史資料館(本多湯太夫邸)横～小浜神社広場

